

1 時間目

ルールが難しく、なかなかゲームが進みませんでした。もっと、ルールについて理解

2 時間目

今日はやっとルールが分かってきました。ボールもしっかり打てたし、いっぱい得点することができました。けど、守っている時にボールを捕っても、どこに投げるといいのか分からないので、たくさん点を取られました。

4 時間目

今日は、やっとボールを上手く打てました。〇〇君が「体の向きを変えたら？」と教えてくれて、相手の間をころがっていきました。明日も、上手に打ちたいです。

5 時間目

今日から、ルールが変わってパニックになりました。遠くに飛ばされないように守り方を考えて、飛ばされなかったけど、ボールを投げる場所が分からない。気が付くと点数が入っていました。

授業を通して（成果・課題）

- ・ 子どもたちにとっては、馴染みの少ないベースボール型の運動ということで、なるべく子どもたちが分かりやすいルール・内容となるように考えた。しかし、実際に体を動かしてみると、複雑だったようで授業中にゲームが止まることが多くあった。授業が進むにつれて、ゲームの理解が進み、チームの中でアドバイスや咄嗟の指示が出るようになり、ベースボールのおもしろさを感じられたと考えられる。
- ・ 単元初めのころは、軽いボールを使用していたため送球やバウンドが不安定であったが、11号と12号のソフトボールに変更すると、ゲームが安定し始めた。
- ・ ベースボール型のゲームで必要である送球、捕球、打撃、走塁のいずれの技能も普段の生活では獲得できない技能であり、習得が困難であった。さらに、「ボールを打ったとしても前に飛ばない」や「飛んできたボールを捕球できず、遠くまでボールが転がる」などの状況が多く見られたため、クラスやチームの中でアドバイスできるように声掛けを多くした。また、打ちやすい高さに調整したり、太いバットを選んだりできるよう支援をしていくことで、運動のおもしろさに触れることができたように考える。